

〔セグメント間売上消去後〕

□ は2025/10公表値

	2025年3月期 通 期		2026年3月期 通 期		前期比
	実 績	構成比	実 績	構成比	
	億円		億円		
売 上 高 合 計	6,195	100%	6,500 6,701	100%	+8%
<海 外 売 上 高 合 計>	<4,838>	78%	<5,243>	78%	+8%
営 業 利 益 (率)	812 (13%)		850 950 (14%)		+17%
エンバイロメント事業 ("EN事業")	3,904	63%	3,900 3,995	60%	+2%
営 業 利 益 (率)	683 (17%)		640 686 (17%)		+1%
デジタルソサエティ事業 ("DS事業")	1,716	28%	1,950 2,054	31%	+20%
営 業 利 益 (率)	172 (10%)		230 281 (14%)		+63%
エネルギー&インダストリー事業 ("E&I事業")	576	9%	650 653	10%	+13%
営 業 利 益 (率)	△ 42 (-)		△ 20 △ 13 (-)		-

		売上高比		売上高比	前期比
経 常 利 益	782	13%	820 952	14%	+22%
親会社株主に帰属する 当 期 純 利 益	549	9%	550 599	9%	+9%
R O E	7.8%		7.8%		
1 株 当 た り 純 利 益	185.96円		206.32円		
配 当 金 (配 当 性 向)	60円 (32.3%)		80円 (38.8%)		

為 替 レート(円/USD)

152

151

為 替 レート(円/EUR)

164

175

設 備 投 資	488	8%	558	8%	+14%
減 価 償 却 費	573	9%	575	9%	+0%
研 究 開 発 費	296	5%	318	5%	+7%

(本資料に記載の金額は、億円未満を四捨五入をして表示しています。)

2026年3月期 ※1 (セグメント変更後)通 期		2027年3月期 通 期		前期比
実 績	構成比	見 通 し	構成比	
億円		億円		
6,701	100%	7,100	100%	+6%
<5,243>	78%	<5,600>	79%	+7%
950 (14%)		1,070 (15%)		+13%
3,915	58%	4,000	56%	+2%
670 (17%)		670 (17%)		△0%
2,054	31%	2,450	35%	+19%
281 (14%)		360 (15%)		+28%
732	11%	650	9%	△11%
3 (0%)		40 (6%)		-

	売上高比	前期比
1,050	15%	+10%
820	12%	+37%
10.0%		
290.67円		
106円 (36.5%)		

為 替 レート(円/USD)

150

為 替 レート(円/EUR)

175

620	9%	+11%
600	8%	+4%
390	5%	+23%

2026年3月期 実績 … 増収・増益。売上高、営業利益、経常利益は過去最高を更新。

- ① 事業別業績概況(売上高・営業利益)
- 【EN事業】 … 増収・営業利益は微増  
・自動車関連 上期の米国の関税引上げを見越した駆け込み需要に加え、下期も堅調な需要が継続し増収。利益は、DAC(Direct Air Capture)等カーボンニュートラル製品の開発費負担もあり小幅な増加にとどまる。
- 【DS事業】 … 大幅な増収・増益  
・HPC ※2 期末にかけてAI用途を中心とする半導体需要が本格化。一部顧客の在庫積み増しの寄与もあり  
・電子デバイス 当社HPC需要が増加し、増収・増益。  
旺盛なデータセンター投資により、HDD用圧電素子は堅調に推移した一方、ハイセラムキャリアの生産能力増強に伴う先行費用負担等により、増収・減益。
- 【E&I事業】 … 増収・赤字縮小  
・ガイン 国内外の送配電網投資は堅調に推移し、がいに売上が増加した一方、採算の良かった一部輸出案件の終了等により、増収・減益。  
NAS<sup>®</sup>電池の製造及び販売活動を終了。営業赤字に加え、事業構造改革費用を特別損失に計上。  
売上高+53億円、営業利益+1億円  
(前期152円→当期151円/USD、164円→175円/EUR)
- ② 為替影響
- ③ 特別損益
- ・事業構造改革費用 NAS<sup>®</sup>電池の製造及び販売活動終了に伴い、棚卸資産の評価や廃棄に関する費用及びアフターサービスに係る費用等、200億円を事業構造改革費用として計上。  
・減損損失 赤字の継続している絶縁放熱回路基板及びパッケージ等の事業用資産に対し、減損損失48億円を計上。  
・投資有価証券売却益 政策保有株式の縮減を進め、投資有価証券売却益132億円を特別利益として計上。

2027年3月期 見通し … DS事業の成長が牽引し、売上高、各利益とも過去最高を更新する見通し。

- ① 事業別業績概況(売上高・営業利益)
- 【EN事業】 … 増収・営業利益は横這い  
・自動車関連 緩やかなEV化の進展は見込まれるものの、高付加価値品へのシフトも進み、増収の見通し。  
営業利益は中東情勢の悪化に伴う原燃料コスト上昇等を見込む。
- 【DS事業】 … 大幅な増収・増益が継続  
・HPC ※2 AI用途等の先端半導体に対する需要の拡大が成長を牽引し、増収・増益。  
・電子デバイス ハイセラムキャリアは、増産投資により需要を取り込み黒字転換を見込む。  
パッケージは体制の再編による合理化と競争力強化による拡販で立て直しを進める。
- 【E&I事業】 … 減収・増益  
・ガイン 国内外の電力関連投資は堅調も、変電がいのラストパイが終盤を迎え操業低下により、増収・減益。  
・エナジーストレージ 受注済案件への対応とアフターサービスのみを継続。損益影響は僅少。
- ② 中東情勢影響
- 原油価格の高騰に伴うエネルギー(電気・ガス)価格の上昇で見込まれるコスト増として20億円を各事業の業績見通しに反映。
- ③ 為替影響
- ・前期比 売上高 △13億円、営業利益 +13億円  
(前期151円→当期150円/USD、175円→175円/EUR)
- ・年間1円当たりの影響 USD(売上高 +19億円、営業利益 +7.3億円)  
EUR(売上高 +6億円、営業利益 +2.1億円)
- ④ 事業セグメントの変更 … 電力会社向けエンジニアリングおよび工事機能の強化を図るため、EN事業の低レベル放射性廃棄物処理装置を移管し、E&I事業のがいに洗浄装置とあわせ、エネルギープラント事業部を新設する。
- ⑤ 配当予想
- 中間53円、期末53円の年間106円を予定。

※1 2027年3月期の期首より事業セグメントを変更し、産業プロセスの原子力発電所向け低レベル放射性廃棄物処理装置事業をエンバイロメントからエネルギー&インダストリーに移管しています。  
この変更に伴い2026年3月期の経営成績についても同様のセグメント区分に組み替えて表示しています。

※2 HPC…半導体製造装置用製品

## 〔セグメント間売上消去後〕

	2025年3月期 中間期		2026年3月期 中間期		2026年3月期 ※3(セグメント変更後) 中間期		2027年3月期 中間期		前年 同期比
	実績	構成比	実績	構成比	実績	構成比	見通し	構成比	
売上高合計	億円 2,984	100%	億円 3,262	100%	億円 3,262	100%	億円 3,500	100%	+7%
<海外売上高合計>	<2,348>	79%	<2,562>	79%	<2,562>	79%	<2,700>	77%	+5%
営業利益 (率)	397 (13%)		487 (15%)		487 (15%)		530 (15%)		+9%
エンバイロメント事業 ("EN事業")	1,923	64%	1,966	60%	1,925	59%	1,950	56%	+1%
営業利益 (率)	353 (18%)		371 (19%)		367 (19%)		315 (16%)		△14%
デジタルソサエティ事業 ("DS事業")	791	27%	978	30%	978	30%	1,200	34%	+23%
営業利益 (率)	53 (7%)		135 (14%)		135 (14%)		180 (15%)		+33%
エネルギー&インダストリー事業 ("E&I事業")	269	9%	318	10%	359	11%	350	10%	△2%
営業利益 (率)	△ 9 (-)		△ 18 (-)		△ 14 (-)		35 (10%)		-
		売上高比		売上高比			売上高比	前年 同期比	
経常利益	384	13%	467	14%			530	15%	+13%
親会社株主に帰属する 当期純利益	259	9%	239	7%			450	13%	+88%
為替レート(円/USD)	152		147				150		
為替レート(円/EUR)	165		168				175		
設備投資	219	7%	255	8%			290	8%	+14%
減価償却費	285	10%	278	9%			290	8%	+4%
研究開発費	140	5%	148	5%			190	5%	+28%

※3 2027年3月期の期首より事業セグメントを変更し、産業プロセスの原子力発電所向け低レベル放射性廃棄物処理装置事業をエンバイロメントからエネルギー&インダストリーに移管しています。  
この変更に伴い2026年3月期 中間期の経営成績についても同様のセグメント区分に組み替えて表示しています。